

平成23年行政事業レビューシート (環境省)

事業名		移動式廃棄物処理施設に係る基準設定検討事業		担当部局庁	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部		作成責任者	産業廃棄物課長 廣木 雅史		
事業開始・終了(予定)年度		事業開始：平成22年度		担当課室	産業廃棄物課					
会計区分		一般会計		施策名	4-4 産業廃棄物対策（排出抑制・リサイクル・適正処理等）					
根拠法令 (具体的な条項も記載)		廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条第1項		関係する計画、通知等						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		移動式処理施設排出現場でのリサイクルが可能となり、運搬に係る化石燃料の消費が抑制できることから、そのニーズが強いが、一方で機能的には無制限に移動することができるため、稼働場所周辺の生活環境への影響の審査手法等解決すべき課題が多い。 これらの課題を解決し、移動式の廃棄物処理施設を生活環境の保全上支障なく設置できるよう、必要な基準の検討を行うことなどにより、廃棄物のリサイクルや適正処理に大きく資することができる。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)		移動式処理施設の現状の把握。 移動式処理施設の課題の抽出。 移動式廃棄物処理施設の基準の設定。 専門的知見を有する者の意見等を聞き、生活環境保全上の支障のおそれなどの課題に対して、適切な生活環境影響調査のあり方、技術上の基準のあり方などの検討を行い、必要な基準の設定をする。								
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	-	-	21	16	13		
			補正予算	-	-	0	0			
			繰越し等	-	-	0	0			
			計	-	-	21	16	13		
		執行額	-	-	9					
執行率(%)	-	-	43%							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (26年度)	
		移動式廃棄物処理施設の基準策定事業執行状況		成果実績	百万円	-	-	9.5	65	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
		・移動式処理施設の許可件数		活動実績 (当初見込み)	件	- (-)	- (-)	0 (0)	0 (0)	
単位当たりコスト		成果実績(アウトカム)の達成に必要なコスト(移動式処理施設の実態調査及び課題抽出に要するコスト) 945千円 ※活動実績(アウトプット)については、当該業務の成果が得られた後(基準策定が終了した後)に許可件数実績として得られるもの		算出根拠	※平成22年度 移動式産業廃棄物処理施設の基準策定に係る実態調査 945千円					
平成23・24年度 予算 内訳	費目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	環境保全調査費		16	13	事業内容等の見直し					
計		16	13							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>請負者における業務の進捗状況を随時把握し、請負者において仕様書に基づき限られた予算内で確実にかつ効率的に業務が実施され、当初想定された成果が得られたことを確認しており、事業実施状況の把握は適切に行っている。今後も引き続き、最大限の成果が得られるよう効果的・効率的な執行に努める。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>支出状況を勘案し、予算規模を見直すべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>移動式廃棄物処理施設による環境影響等の検討調査については廃止とし、概算要求額を減額。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

※平成22年度実績を記入

環境省
9百万円



【一般競争入札】

A. (財)日本環境衛生センター
9百万円

- 移動式処理施設の実態調査
- 移動式処理施設の課題抽出

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)(単
位:百万円)

A.(財)日本環境衛生センター			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	移動式産業廃棄物処理施設の基準策定に係る実態調査	9			
計		9	計		0
F.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入 札 者 数	落 札 率
1	(財)日本環境衛生センター	移動式処理施設の実態調査・移動式処理施設の課題抽出	9	1	92%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					